

(様式第一号)

届出書

記載例

(A4)

※手書きの場合は、万年筆、ボールペン等で記載してください

届出当日の日を記入

うるま市長 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) ^{フリガナ} マルマルケンセツカフ・タイ 〇〇建設(株)(代)うるま イチロウ 一郎 印
(郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

届出者の印(法人の場合は代表者印) 押印

住所 〇〇県〇〇市字〇〇△△番地□
(転居予定先) (郵便番号 -) 電話番号 - -

個人の場合: 氏名(フリガナ共) 記載
法人の場合: 商号・名称及び代表者氏名(フリガナ共) 記載

住所 _____

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

転居を予定している場合、記入
※連絡がつく電話番号を記入してください

記

1. 工事の概要

- ① 工事の名称 (例) 〇〇道路築造工事 〇〇下水道工事 〇〇公園整備工事 等
- ② 工事の場所 (例) うるま市字〇〇△△番地地先 うるま市〇〇丁目△△番地地先 等
- ③ 工事の種類及び規模

- 建築物に係る解体工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²
- 建築物に係る新築又は増築の工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²
- 建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの
用途 _____、階数 _____、請負代金 _____ 万円
- 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 1,000 万円

請負金額の千円単位を四捨五入し、万単位とする
消費税及び地方消費税の額を含む

- ④ 請負・自主施工の別: 請負 自主施工

該当事項の□欄に『レ』を付してください

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

① 氏名(法人にあつては商号または名称及び代表者の氏名) ^{フリガナ} サンカクサンカ ケンセツ カブシキカイシャ ダイホウリシマリヤク サロウ 株式会社 代表取締役 うるま 三郎 三郎
(郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

個人の場合: 氏名(フリガナ共) 記載
法人の場合: 商号・名称及び代表者氏名(フリガナ共) 記載

② 住所 〇〇県〇〇市字〇〇△△番地□ 〇〇アパート〇〇〇〇号室

③ 許可番号(登録番号) _____ **許可の有効年月日を確認してください**

- 建設業の場合
建設業許可 国土交通 大臣 知事 (特-〇〇) 〇〇〇〇 号 (土木 工事業)

業種(建築工事業、土木工事業、とび・土工事業、造園工事業、舗装工事業 等)を記載

主任技術者(監理技術者)氏名 うるま次郎

- 解体工事業の場合
解体工事業登録 _____ 知事 _____ 号
技術管理者氏名 _____

建設業又は解体工事業のいずれか該当する方の必要事項を記載

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

発注者が元請業者から法第10条第1項に掲げる内容の説明を受けた年月日記載
※自主施工の場合、記載不要
※契約前に説明することが求められている

4. 分別解体等の計画等

- 建築物に係る解体工事については別表1
 - 建築物に係る新築工事等については別表2
 - 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
- により記載すること。

別紙とは工程表のことです

実際に現場で新築・解体等の工事を始める日(新築・解体等の工事の為の仮設が必要な場合は仮設工事を始める日)
※届出日から7日以上必要です

5. 工程の概要

別紙のとおり

(工事着手予定日) 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
(工事完了予定日) 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

工事が完了する予定日。後片付け等については含まなくてもよい

6. 個人情報の取扱い

- 市が必要と判断した場合、関係行政機関へ外部提供される事に同意します。

(注意)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すること。
- 2 記名押印に代えて、署名することができる。
- 3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

うるま市独自の項目です
ご了承のほどよろしくお願いたします

記入不要

※受付番号 _____

アスファルト舗装版切断の概要

舗装版切断予定日	令和〇〇年〇〇月頃
舗装版切断位置図	舗装版を切断する予定年月を記載

位置図は初めて見る人でも場所がわかるように示すこと

※図面添付

委任状

実際に届出窓口に来る方を指定してください
※個人名の記載をお願いします

私は都合によりうるま次郎を代理者と定め、下記の建築物等の工事について、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条に基づく届出その他の手続きを委任します。

※発注者又は自主施工者が法人の場合において、代表者本人ではなく社員が代理者として届出を行う場合は委任状の提出が必要ですが、社員が代行者として届出を行う場合は必要ありません。ただし、社員証等身分を証するものの提示をお願いします

記

1. 工事の名称 (例) ○○道路築造工事 ○○下水道工事 ○○公園整備工事 等

2. 工事の場所 (例) うるま市字○○△△番地地先 うるま市○○丁目△△番地地先 等

3. 代理者の住所・連絡先

①住所 ○○県○○市字○○△△番地□ ○○アパート○○○号室

②連絡先 (昼間の連絡先)

○自宅・勤務先・携帯 電話番号 ○○○ - ○○○ - ○○○○
(該当するものを○で囲む)

○勤務先の場合 会社名 △△建設 株式会社

所属等 △△支店 △△営業所 △△部門

令和○○年○○月○○日

発注者情報

住所 ○○県○○市字○○△△番地□

押印

フリガナ 氏名 マルマルケンセツ カブシキガイシャ ダイヒョウトリシマリヤク うるま イチロウ
○○建設 株式会社 代表取締役 うるま一郎 印

発注者情報

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等） 分別解体等の計画等

解体工事の場合のみチェックマークを付する。
対象物が鉄筋コンクリート造以外の場合には、その他にチェック
マークを付し、構造について具体的に記載する。
解体工事以外の場合は記入の必要は無し。

新築及び維持・修繕工事の場合、使用する
特定建設資材にチェックマークを付する。

※特定建設資材に該当する具体的な資材の事例
・コンクリート
無筋及び鉄筋コンクリート、間知ブロック、
コンクリートブロック、インターロッキングブロック等
・コンクリート及び鉄から成る建設資材
PC版、コンクリート2次製品類（U字溝、組立人孔等）
・木材
合板、パーティクルボード等
※伐採、伐根により発生した木材は建設資材ではないので
該当しません。

機械の設置場所、分別を行うための作業場所が確保されて
いるか該当する箇所にチェックマークを付する。
不十分にチェックを付した場合、具体的な措置の内容を右欄
に記入する。

搬出経路の状況について、障害物の有無や通学路の有無に
ついて該当する箇所にチェックマークを付する。
道路幅員や交通規制の状況などチェックボックスに無い
ものはその他に記入する。

工物の構造（解体工事のみ）		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
工事の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
使用する特定建設資材の種類（新築・維持・修繕工事のみ）		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工物に関する調査の結果	工物の状況	築年数 _____ 年 その他（ ）		
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 保育所 ） 敷地境界との最短距離 約 <u>5.0</u> m その他（ 現道上での工事、通学路 ）		
作業場所		作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他（ 現道上での工事 ）	例：道路占用、道路使用許可の取得、 隣地使用の承諾等。	
搬出経路		障害物 <input type="checkbox"/> 有（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <u>6.5</u> m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他（ 現上のため支障なし ）	例：通学路となっているため、警備員を配置。	
工物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	特定建設資材への付着物（解体・維持修繕工事のみ）	石綿	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿（吹付け石綿、石綿含有吹付ロックウール等） <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿（石綿含有ビニール床タイル等）	<input type="checkbox"/> 飛散性石綿に関する諸官庁届出（大防法、労安衛法・石綿予防規則） <input type="checkbox"/> 飛散性石綿の適正処理の実施 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿の適正処理の実施 ※1
		その他	<input type="checkbox"/> 有（ ） <input type="checkbox"/> 無（ ）	
	その他	石綿	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿【吹付け】（鉄骨等の特定建設資材以外のものに吹付けられた石綿） <input type="checkbox"/> 飛散性石綿【吹付けではない】（石綿を含有する断熱材、保温材、耐火被覆材等） <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿（スレートボード等）	<input type="checkbox"/> 飛散性石綿に関する諸官庁届出（大防法、労安衛法・石綿予防規則） <input type="checkbox"/> 飛散性石綿の適正処理の実施 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿の適正処理の実施 ※1
		その他	無し	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法（解体工事のみ）	
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	③基礎	基礎工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他（ ）	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序（解体工事のみ）		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他（ ） その他の場合の理由（ ）		
工物に用いられた建設資材の量の見込み（解体工事のみ）		トン		
発生する特定建設資材廃棄物の種類にチェックマークを付する。また、種類ごとの発生見込み量を整数値で記載する。（小数点四捨五入）※1トン未満の場合は、「1トン」。	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み	種類	量の見込み	
	発生する特定建設資材廃棄物の種類にチェックマークを付する。また、種類ごとの発生見込み量を整数値で記載する。（小数点四捨五入）※1トン未満の場合は、「1トン」。	用される工物の部分（新築・維持・修繕工事のみ）及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工物の部分（維持・修繕・解体工事のみ）	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	2 トン
			<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	50 トン
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
備考				

上欄、下欄に対象建設工事が該当する箇所にチェックマークを付する。
チェックボックス以外の工事の場合は、その他にチェックし括弧内に
工事の種類を記入する。（例：道路関係工事、農林関係工事、公園関係工事等）
解体工事とは、河川又は道路の工物の機能の全て又は一部を完全に失うものとする。
維持・修繕工事とは、機能回復のため部分的に取壊しを行うものとする。

新築工事の場合は、記載の必要は無し。
維持・修繕工事、解体工事の場合は、
概ねの築年数を記載する。

工事現場の周辺の状況について、該当する全ての周辺施設にチェックマークを付する。
隣地の敷地境界と当該構造物との最短距離を記入する。
その他欄には、現場状況により施工に注意が必要な場合等その旨記入する。
敷地境界との最短距離は、周辺施設の敷地境界と工物の敷地境界（舗装切断ライン等）
の最短距離を記載する。

新築工事の場合は記載不要。維持・修繕工事若しくは解体工事の場合のみ
付着物の有無についてチェックマークを付する。
付着物が有る場合には、措置の内容を右欄に記入する。

工物解体時に有害物質の発生がある場合に、該当する項目へチェック
マークを付する。また、措置内容についても該当する項目へチェック
マークを付する。
その他の欄には、チェックボックス以外の有害物質が存在する場合に、
種類や発生箇所、措置内容を記載する。
※新設工事の場合も記載が必要。

工事全体の工程ごとの作業内容の有無についてチェックマークを付する。
解体工事の場合には、分別解体等の方法欄にも該当する項目へ
チェックマークを付する。
「⑥その他」欄には、①～⑤に該当しない工種のある場合に記入する。

解体工事の場合のみ記入する。
特定建設資材だけでなくすべての建設資材
について記載する。

解体工事の場合のみチェックマークを付する。
「その他」の場合は、順序と理由を記載する。

・新築工事の場合
特定建設資材が使用される部分にチェックマークを付する。
・解体工事の場合
特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる部分にチェックマークを付する。
・維持・修繕工事の場合
特定建設資材が使用される部分及び建設資材廃棄物の発生が見込まれる部分の
両方にチェックマークを付する。

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
※1：非飛散性石綿でも撤去工法や劣化等で飛散の恐れがある場合はチェックし、適正処理を行うこと。